一日鳴門市長体験

令和7年8月5日(火)鳴門市在住又は在学の小学6年生を対象に、「一日鳴門市長体験」を開催。

「一日鳴門市長体験」は、子どもたちが行政(市長の公務及び市役所の業務)・議会・市民による活動を見たり体験したりすることによって、市政やまちづくりへの関心と理解を深め、郷土愛を深めるとともに、今後、鳴門市のまちづくりに参加していただく機会となることを目的に実施しています。

午前の部では、市長との名刺交換、懇談、市長席体験、庁舎見学、議長・副議長との名刺交換、市 役所と隣接している消防署ではしご車体験がありました。

午後の部では、地域で活動されている方と非常食を体験しながらランチミーティングを行いました。 模擬協議では、消費啓発の標語を考えて市公式Xで発表しました。体験の最後には、「私が市長になっ たら」というテーマで、議場発表を体験し、記念撮影後一日市長体験が終了しました。





























消費啓発活動に関するスローガンを「小学生向け」「高齢者向け」「食品ロス」というテーマで3つのグループに分かれて協議・作成し、市公式Xで発表しました。







【小学生向け】

登下校の時は 知らない人との やりとり禁止

【高齢者向け】

おかしいな? その電話先 大丈夫?

【食品ロス】

それ買うん?ほんまに必要?計画的によく考えて買おう







みなさん、 1日市長 お疲れ様でした!

